

# 浸水・土砂災害から命を守るための 大切な防災情報

— 広報やまなし 6月号・情報カレンダー裏「マイ・タイムライン」を作成する前に —

## ①警戒レベル等を確認！

【警戒レベル】は災害発生の危険度を表し、住民のとるべき行動とその行動を促す避難情報に関連付けるものです。例えば、市から警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、対象地域の住民の皆さんは速やかに危険な場所から避難していただきます。

【警戒レベル相当情報】は気象庁や国土交通省、県が発表する防災気象情報に付けられているもので、住民の皆さんが主体的に行動するための判断時の参考情報です。

市では、防災気象情報のほか、さまざまな情報を踏まえて避難情報を発令するため、同じレベル相当の防災気象情報と避難情報が出るタイミングが必ずしも一致するわけではありません。

「自分の命は自分で守る」との意識を持ち、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとりましょう！

警戒レベル	避難情報 (市町村からの情報)	住民がとるべき行動	警戒レベル相当の情報	警戒レベルに相当する防災気象情報 (気象庁・国土交通省・県からの情報)	
				洪水	土砂災害
5	緊急安全確保※1	すでに災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をとる。 ※1 緊急安全確保は、市町村が災害状況を確認に把握できるものではないため、必ず発令されるものではありません。	5	・氾濫発生情報 ・大雨特別警報 ・キキクルの危険度分布「災害切迫」	・大雨特別警報 ・キキクルの危険度分布「災害切迫」
4	避難指示	災害発生のおそれが極めて高い状況であるため、危険な場所にいる人は、緊急に指定避難場所や安全な親戚・知人宅、安全なホテル・旅館などへの立ち退き避難をする。	4	・氾濫危険情報 ・キキクルの危険度分布「危険」	・土砂災害警戒情報 ・キキクルの危険度分布「危険」
3	高齢者等避難	危険な場所にいる高齢者などの避難に時間を要する人※2は、指定避難場所や安全な親戚・知人宅、安全なホテル・旅館などへの立ち退き避難をする。 ※2以外の人は、立ち退き避難の準備をする。	3	・氾濫警戒情報 ・洪水警報 ・キキクルの危険度分布「警戒」	・大雨警報 ・キキクルの危険度分布「警戒」
2		避難に備え、情報収集をし、持ち出し品や避難行動の確認をする。	2	・氾濫注意情報 ・キキクルの危険度分布「注意」	・大雨注意報 ・キキクルの危険度分布「注意」
1		最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高める。	1		

## ②命を守るための事前確認・準備をしよう！

- ◎ハザードマップで災害リスクや指定避難所を確認する
- ◎マイ・タイムラインを作成する
- ◎避難時の持ち物は日ごろからリストにまとめる
- ◎避難とは「難」を「避」けること。そのための4つの行動  
小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。  
①行政が指定した避難場所への避難  
②安全な親戚、知人宅への避難 ③安全なホテルや旅館への避難  
④屋内安全確保（3つの条件がそろえば自宅で留まるのも避難の一つ）  
(1)屋内倒壊等氾濫想定区域に入っていない (2)浸水深より居室は高い  
(3)水がひくまでの間、水や食料、薬等の備えが十分

↑キキクルの危険度分布は令和4年6月より、警戒レベル5相当情報には「災害切迫」が新設され、警戒レベル4相当情報は「極めて危険」と「非常に危険」の2項目が統合し、新しく「危険」となります。

マイ・タイムラインを  
作成しよう！

広報やまなし 6月号・カレンダー裏を CHECK ください

図防災危機管理課消防防災担当 内線 2447

